



『コーヒーと恋愛』

著者:獅子文六 出版社:筑摩書房 発行:2013年4月

横浜生まれの作家・獅子文六が昭和 37 年から新聞連載していた、軽いタッチのコメディのご紹介です。

主人公のモエ子は 43 歳、庶民的な脇役で人気のテレビ女優。コーヒーを淹れる腕前は天下一品で、趣味のコーヒー仲間からも一目置かれています。そんな彼女は、8 歳年下で劇団員の恋人の経済的な面倒を見ているのですが、最近彼が若い女優と急接近している様子。一方、モエ子にもコーヒー仲間との縁談が持ち上がり…！？

驚くべきは、当時既に 69 歳だった著者のモダンな感性！随所に昭和ならではの表現はあるものの、本筋は今でも十分通じる面白さで、あっという間に読み終えてしまいます。

コーヒーブレイクのお供に、気軽に読めるものをお探しの方にピッタリの一冊ですよ。

